

## 2016 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 坂井市立鳴鹿小学校 ] 担当教諭名 [ 細川 桂子 ] ( 2年1組 20名 )

相手国・地域 [ タイ ]

海外学校名 [ Chulalongkorn Univ. Demonstration School ] 担当教諭名 [ Tinakorn Bourpul ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	生活	世界とつながろう	30
	国語	鳴鹿のことを、教えたい	4
	図工	壁画を描こう	14
	学級活動	TV 会議で友だちを作ろう	3

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	世界がなかよくなるために
メッセージ (相手と一緒に 絵に込めた想い)	世界みんながなかよくなるためには、一緒に遊んだり、食べたり、踊ったり、挨拶するとなれのではないだろうか。そして、虹でつながったお互いの国の下でみんなが楽しく過ごせるといいなという想いが込められている。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイの様子を調べたり、フォーラムなどを通して知ったりすることで、異文化への理解を深めることができた。</li> <li>・1枚の壁画をクラスやタイの子どもたちと力を合わせて描くことで、大きな達成感を味わうことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の英語力を高めていく必要を感じた、</li> <li>・相手の国のスケジュールを考慮しながら進めていくことは難しい。</li> <li>・フォーラムなどを通して、もっと子どもたち同士の親交を深めることができればよかったと思う。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイとのアートマイルやアメリカ・フランスからの体験入学により、3か国と交流する機会を得ることができ、子どもたちの世界観が広がったようである。</li> <li>・低学年ながら英語で話そうと意欲的に覚え、堂々と英語で自己紹介や日本のことを話していた。</li> <li>・フォーラムなどで送られてくる映像でタイへの関心がものすごく高まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を通して、言葉の違う国でも交流ができることが分かり、これからは積極的に英語教育の必要性を感じた。</li> <li>・子どもたちが世界の問題にも関心があることが分かり、子どもたちが安心して暮らせる世の中になって欲しいと強く思っていることを知ることができた。そのためにも、こうした協働学習の必要性を感じた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	7月 ～ 9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイの国調べやタイ料理を食べた。</li> <li>・学校のことを伝えるビデオを作成。</li> <li>・テレビ会議を行い、自己紹介やじゃんけんを楽しんだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイについて関心が高まり、自分たちのことを伝えようと意欲的に取り組めた。</li> <li>・実際に顔をあわせることで、アートの期待が膨らんだ。</li> </ul>	生活4 国語4 学級活動3
共有 テーマ学習	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本のことを知ってもらうためのビデオを作成した。</li> <li>・1年生や保護者に、タイを紹介しようとグループを決め、発表した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介したい日本のことを、保護者の方と一緒に英語で考え、意欲的に英語で言えた。</li> <li>・紹介したい写真や内容を自分たちで選び、ipadを操作しながら発表できた。</li> </ul>	図工4 生活6
融合 メッセージ 壁画デザイン	10月 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁画に込める思いを話し合い、テーマをフォーラムで知らせた。</li> <li>・テーマに迫るための図案を考え、配置などをフォーラムなどで知らせながら決めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生なりに世界の情勢に目を向け、解決策を考えることができた。</li> <li>・自分の絵が壁画になるため、真剣に絵を考えていた。タイの子供たちと触れ合いたい気持ちが込められた絵だった。</li> </ul>	生活12 図工3
創造 壁画制作	11月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色塗りの分担をし、色ごとに作業を進めながら少しずつ色を塗った。</li> <li>・色塗りの様子をフォーラムなどで知らせ合った。</li> <li>・激励のメッセージを送った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の色塗りを楽しみにしながらとても丁寧に作業していた。また、友だちと助け合う姿も見られ、完成した時の満足度はとても高かった。</li> <li>・相手の作業の様子も真剣に見ていた。</li> </ul>	図工7 生活3
評価 振り返り 自己評価	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイの絵に描かれている絵について調べ学習を行い、絵が到着した時に保護者を招きしたお披露目会で発表した。そして、活動を振り返った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイ側が描いてくれた絵を、興味をもって調べ、意欲的に発表資料を作って発表できた。</li> <li>・1年間の取り組みを保護者と共感することができた。</li> </ul>	生活5

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入(A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	一年中夏のタイに、四季がある日本のことや日本の文化などを意欲的に伝えようとしていた。
異文化の理解	B	5	今まで知らなかったタイの国についていろいろ知ることができ、タイに関心を持つことができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	2年生にとって少し難しいところがあったが、恥ずかしがらず英語で話そうと頑張っていた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	タイの話の聞いたり、本から調べたりする程度の情報収集だったが、他学年や保護者にタイのことや取り組みを発表することができた。
人間関係をつくる (学級内・海外の相手)	A	5	クラスのみinnで一つの目標に向かって頑張ることができた。タイのペアの子に手紙を書き、応援メッセージが送れた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	発表に向けての役割分担や練習を協力しながら取り組んでいた。色塗りも声を掛け合い助け合いながら描くことができた。
学習を追究する意欲	B	3	タイ側の子どもたちが、もっと本校の子どもたちに関わってくれていたら更に意欲が高まっていたと思う。
表現力 (伝えたいことを言葉・絵で表す)	A	4	2年生に適したテーマ(絵に込められたメッセージ)になったので、それを表現しようととても真剣に取り組むことができた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	B	5	壁画が出来上がった喜びに加え、世界が平和になって欲しいという思いが子どもたちの心に芽生えてくれて、1年間の努力が報われた。